

# 初心者の為の能楽入門講座

[第一部] 開場 13時50分 開演 14時

庄内能楽館

謡曲仕舞・狂言・能管

教室合同発表会

[第二部] 開場 17時45分 開演 18時 終了 19時30分頃

狂言『鐘の音』シテ 中村修一  
能『鶴飼』シテ 當山淳司

令和6年

11月23日(土)  
-会場- 庄内能楽館

一般 3,000円 / 中・高校生 1,000円  
小学生以下 無料 / 未就学児 不可

※第一部は無料で鑑賞できます。第二部からチケットが必要です。

※酒田市芸術文化協会協賛者証で入場できません。

お問い合わせ先  
チケット取り扱い

公益財団法人 庄内能楽館

〒998-0074 酒田市浜松町1-5  
TEL 0234-33-4568 (平日 午前10時~午後5時)  
mail shonainougakukan@ivy.ocn.ne.jp  
LINE・お電話・メールにて事前予約可。



HP

Face book



LINE



山容病院

庄内  
能楽館

産業道路

光ヶ丘4丁目バス停



主催/公益財団法人 庄内能楽館

後援/山形新聞・山形放送、庄内日報社、朝日新聞山形総局、毎日新聞山形支局、

河北新報社、読売新聞山形支局、NHK山形放送局、酒田エフエム放送、山形テレビ、  
レビュー山形、さくらんぼテレビ、コミュニティ新聞社、小松写真印刷

# 初心者の為の能楽入門講座

11月23日(土) 庄内能楽館

第一部 受講生発表 14時開演

第二部 狂言・能鑑賞 18時開演

解説 中村修一  
辰巳大二郎

仕舞

## 笠之段

葛野りさ

地謡 木谷 指也  
辰巳大二郎  
上野 能寛

## 玉之段

澤田宏司

地謡 木谷 指也  
辰巳大二郎  
上野 能寛

## 鐘の音

太郎冠者 中村修一 主破石晋照

能

狂言

太郎冠者 中村修一 主破石晋照

太鼓 柿原 孝則  
小鼓 飯富 孔明  
笛 笠 藤田 貴寛

## 鶴飼

鶴使い 地獄の鬼  
當山淳司

旅僧 村瀬 堪  
大鼓 柿原 孝則  
小鼓 飯富 孔明  
笛 笠 藤田 貴寛

旅僧 村瀬 慧

太鼓 柿原 孝則  
小鼓 飯富 孔明  
笛 笠 藤田 貴寛

太鼓 柿原 孝則  
小鼓 飯富 孔明  
笛 笠 藤田 貴寛

間 新の者 中村修一

後見 葛野りさ

終演 19時半頃

## 能【鶴飼】あらすじ

安房国清澄、現在の千葉県南部の僧が従僧を連れて、甲斐国現在の山梨県笛吹市石和町に着きます。日も暮れ、石和川のほとりの御堂で一夜を過ごすことにしました。すると、そこに松明を持った一人の鶴使いの老人が現れ、僧たちと言葉を交わします。老人の姿を見た僧は、殺生をやめて他業に転ずるよう論しますが、老人は今更難しいと応えます。その問答を聞いて、数年前にこの近辺に来たことのある従僧が、同様の鶴使いに会って一夜供応にあづかったことを思い出し、話題にします。老人は、その鶴使いは、殺生禁断の禁制を破った咎めを受け、殺されたと告げます。老人はその顛末を語り、自分こそが殺された鶴使いの亡靈であると明かし、鶴を使った漁の様子を見せた後、闇路へ消えていきます。

所の者から鶴使いの悲惨な死を聞いた僧たちは、川の石に法華経の文句を書き、老人を供養します。すると、閻魔大王が現れ、殺生の罪により地獄に墮ちるべき老人が、従僧をもてなした功徳により、救いを得たことを知らせ、法華経の有難いご利益を讃えつつ、慈悲の心を持って僧侶を大切にするよう勧めます。

## 狂言【鐘の音】あらすじ

主人は息子の元服に、黄金作りの太刀を差させてやろうと考え、金の値段を聞きに太郎冠者を鎌倉へ遣わす。ところが、「金の値」を、寺の鐘の音と思い込んだ太郎冠者。寺々を回って帰宅すると、主人の前で鐘の音を説明するのが…。

寿福寺・円覚寺・極楽寺・建長寺の寺々の鐘の音を擬音で説明したり、主人の怒りを解くため、鐘の音の子細を説いていたのが見どころの狂言です。演者自身の声で鐘の音を表現する、狂言独自の趣向をお楽しみください。

## 當山淳司 とうやま じゅんじ

1982年生まれ、シテ方宝生流當山孝道の長男。18代宗家宝生英雄、19世宗家宝生英照に師事。重要無形文化財総合指定保持者。

1987年「鞍馬天狗」花見にて初舞台後、宝生会定期能にて子方を勤める。

2008年「花月」にて初シテを勤め、これまでに「翁」千歳「石橋」「道成寺」「乱」を披く。現在は、自身の会「淳道会」を主宰する他、早稲田大学のクラブでも指導にあたっている。

庄内能楽館 諸曲仕舞教室講師。

## 中村修一 なかむら しゅういち

1989年京都府出身。野村万作に師事。能楽協会会員。98年入門、00年『業平餅』稚児役で初舞台。慶應義塾大学法学部卒業。9歳で入門後、『魚説法』『太鼓負』等に出演。

16年『三番叟』『奈須与市語』、20年『釣狐』を披く。

松尾塾伝統芸能、庄内能楽館の狂言教室を指導。早稲田大学・共立女子大学・東京女子大学の狂言サークルを指導している。